

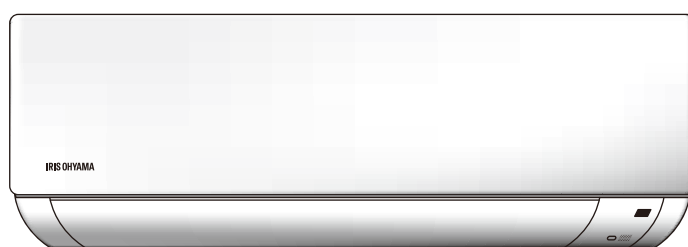
ルームエアコン(室内・家庭用)

取扱説明書(WEB)

ルームエアコン

室内ユニット 型番:IHF-2207G/IHF-2807G/IHF-4007G/IHF-5607G/IHF-6307G/
IKF-224G/IKF-284G

室外ユニット 型番:IHR-2207G/IHR-2807G/IHR-4007G/IHR-5607G/IHR-6307G
/IKR-224G/IKR-284G



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。
Microsoft Edge(最新版)、Google Chrome(最新版)

—WEB マニュアルついて



① メニュー/検索タブ

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

② メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

③ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

④ 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

⑤ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

⑥ 関連ページリンク

選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

検索について



7 フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

8 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

もくじ

ご使用の前に	6
安全上の注意.....	6
使用上の注意.....	11
冷媒に関する注意.....	12
各部の名称(本体).....	13
各部の名称(表示パネル).....	15
リモコンの確認と電池交換方法.....	17
付属品を確認する.....	21
使いかた	22
基本的な使いかた.....	22
タイマー運転を設定する.....	26
メニュー設定について.....	30
自動内部清浄モード.....	31
手動で内部清浄運転を開始する.....	34
みはりモードの設定を変更する.....	36
切タイマーモードの設定を変更する.....	38
快適モードの設定を変更する.....	42
各モードの設定状態を確認する.....	44
手元温度を確認する.....	46
室内ユニット本体から運転操作を行う.....	47
同じ部屋にエアコンを 2 台設置した場合.....	49

お手入れ	50
お手入れ時の注意.....	50
エアフィルター.....	51
室内ユニット表面.....	52
前面パネル.....	53
長期間使用しないときは.....	54
こんなときは	55
こまったときは.....	55
表示パネルに英数字のコードが表示されたら.....	59
アフターサービスとその他の内容	61
長期使用製品について.....	61
仕様 (IHF-2207G/2807G).....	62
仕様 (IHF-4407G/5607G/6307G).....	64
仕様 (IKF-224G/284G).....	66
保証とアフターサービス.....	68
お問い合わせ.....	69

ご使用前に

安全上の注意




最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。


人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P6](#)




→ [注意 P8](#)


図記号の意味


	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------


 **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。


	電源プラグ・電源コードについて <ul style="list-style-type: none">電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。電源は必ずルームエアコン専用のコンセントに接続する 他と共用のコンセントや古いコンセントは使用しないでください。 火災・感電の原因になります。
 ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none">ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">電源コードをたばねて通電しない 過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。電源コードを傷つけない電源コードをステーブルなどで固定しない 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。延長コードは使用しない


	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードを抜いてエアコンを停止しない 火災・感電の原因になります。
	<p>設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置・移設はお買い上げの販売店または設置専門業者に依頼する 自分で行うと、火災・破裂・感電・けが・水もれの原因になります。 アース工事は販売店または専門業者に依頼する アースが不完全だと、感電の原因になります。 可燃性ガスの漏れるおそれのない場所に、据え付けされていることを確認する 万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない 爆発・火災の原因になります。 指定の冷媒(R32)以外は使用禁止 本製品は R32 専用です。 他の冷媒と混ぜると有害な不純物が発生する可能性があります。
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> 異常時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 <p>〔異常の例〕</p> <ul style="list-style-type: none"> - 内部に水・異物などが入った - 異常な音やにおいがする - 変形したり、ひび割れしたりしている - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 触れるとピリピリ電気を感じる <p>▶ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 吹出口・吸気口・すき間から物や手を入れない 内部には高速回転するファンや高電圧部があるので、感電やけがの原因になります。
 <p>水ぬれ禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> 室内ユニット本体を水につけたり、本体に水をかけない 火災・感電の原因になります。


	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工具を使った分解掃除や、内部の洗浄は自分で行わない 誤った方法で分解掃除や内部の洗浄を行うと、破損して火災や感電の原因になります。エアコン内部の洗浄は専門の業者に依頼してください。
---	--


	<p>注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。</p>
---	---


	<p>リモコンの電池についての注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電池を入れるときは、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意し、説明書の通りに正しく入れる 間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。 ・ 長期間使用しないときは電池を取り出しておく 液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。 液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。 万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。
---	--

 <p>分解禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分解しない 皮膚や衣服を損傷することがあります。
---	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。 ・ 指定以外の電池は使用しない 過熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になることがあります。 ・ 乾電池は絶対に充電しない 破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。
---	--

	<p>室内ユニットについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 室内ユニットの下に他の電気製品や家財を置かない 水滴が落ちることがあり、汚損や故障の原因になります。 ・ 室内ユニットの上に物を載せない ・ 室内ユニットに洗濯物などをかけない 落下して、けがや火災の原因になります。また、風の流れをふさぐと、過熱して火災の原因になります。 ・ 吹出口・吸気口を布や紙、ビニール袋でおおったりふさいだりして運転しない ・ 風の流れをさえぎるようなものを周囲に置かない 過熱して火災の原因になります。
---	--

	<p>お手入れについて</p>
---	------------------------

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前面パネルやエアフィルターを水洗いしたときは、水気を拭き取って、よく乾かしてから取り付ける(→お手入れ「エアフィルター P51」「前面パネル P53」) 水気が残っていると感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ お手入れのときは、不安定な台に乗らない 転倒してけがの原因になります。 ・ 室内ユニット内部の金属部に触れない けがをするおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品・医薬品・美術品・学術資料の保存など、業務・特殊用途に使用しない 本製品は家庭用として設計されています。業務・特殊用途に使用すると、保存品の劣化の原因になります。 ・ 長時間冷風を身体に当てない ・ 冷風温度を下げすぎない 特に、小さなお子様やお年寄りには注意してください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。 ・ 動植物に直接風を当てない 害を与えるおそれがあります。 ・ 煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない エアコン内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出されて、健康を害するおそれがあります。殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください。 ・ 床にワックスがけをするときは運転しない エアコン内部にワックス成分が付着し、水もれの原因になります。ワックスがけの後には、十分に換気してから運転してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃焼器具と一緒に使う場合は換気する 一酸化炭素中毒の原因になります。 ※本製品は、一酸化炭素などの有害物質を除去するものではありません。 ・ 燃焼器具は風が直接当たらない場所で使用する 不完全燃焼の原因になります。
	<p>ドレン水について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ドレン水(エアコンから発生する水)が確実に排水されていることを確認する 水もれして周囲を汚損する原因になります。特に、冷房シーズンの初めには注意してください。ドレンホース(排水管)の勾配が適切に付いていなかったり、詰まっていたりすると水もれの原因になります。
 プラグを抜く	<p>電源プラグ・電源コードについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 絶縁低下により、火災・感電の原因になります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜く けがの原因になります。 ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	<p>異常時は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エアコンを運転しても冷えない・暖まらないときは、販売店または修理専門業者に相談する 冷媒がもれているおそれがあります。冷媒自体は無害ですが、室内にもれて、他のガスと混合したり、火気に触れたりすると、有害な成分が発生する原因になります。
	<p>室外ユニットについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年に一度は、室外ユニットの設置台などが傷んでいないか確認する 落下・転倒によるけがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上に乗ったり、物を載せたりしない 落下・転倒によるけがの原因になります。 ・ 室外ユニットの吸気口や吹出口をふさいだり、周囲に物を置いたりしない 過熱して火災の原因になります。 ・ 室外ユニットの周囲にごみや落ち葉をためない 小動物が侵入し、漏電や火災の原因になります。

使用上の注意

使用について

- ・ 暖房運転時、室外ユニットに霜が付いた場合は、自動で霜取りを行います。霜取り運転中は、暖房が停止し、室内ユニットから冷風が出ることがあります。霜が溶けるときに、室外ユニットから湯気や水が発生することがあります。
- ・ 落雷のおそれのあるときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷の程度によっては、故障の原因になります。
- ・ この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図しておりません。
- ・ この機器で遊ぶことがないように、子供に注意してください。
- ・ 機器の設置は、据付説明書をご確認いただき国の配線規則に従って行ってください。

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

廃棄に関する注意

- ・ 家電リサイクル法では、お客様が使用済みのルームエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

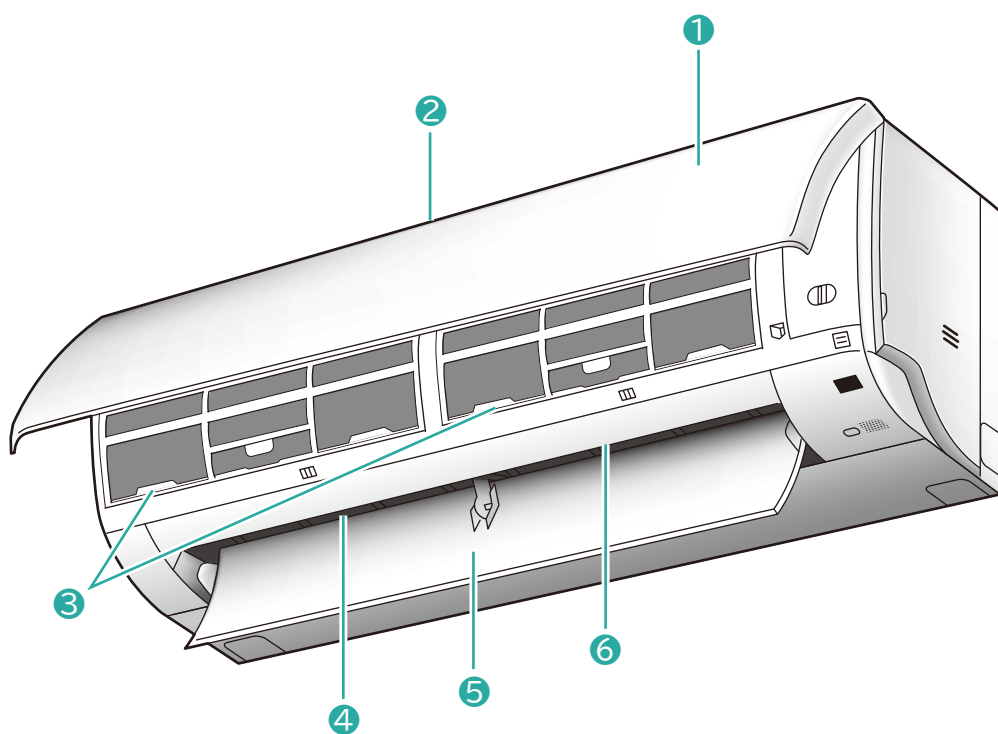
冷媒に関する注意



この家庭用エアコンには、GWP(地球温暖化係数)が 675 のフロン類(R32)が封入されています。フロン類が排出されると地球温暖化が進みます。移設・修理・廃棄するときは、フロン類の回収が必要です。

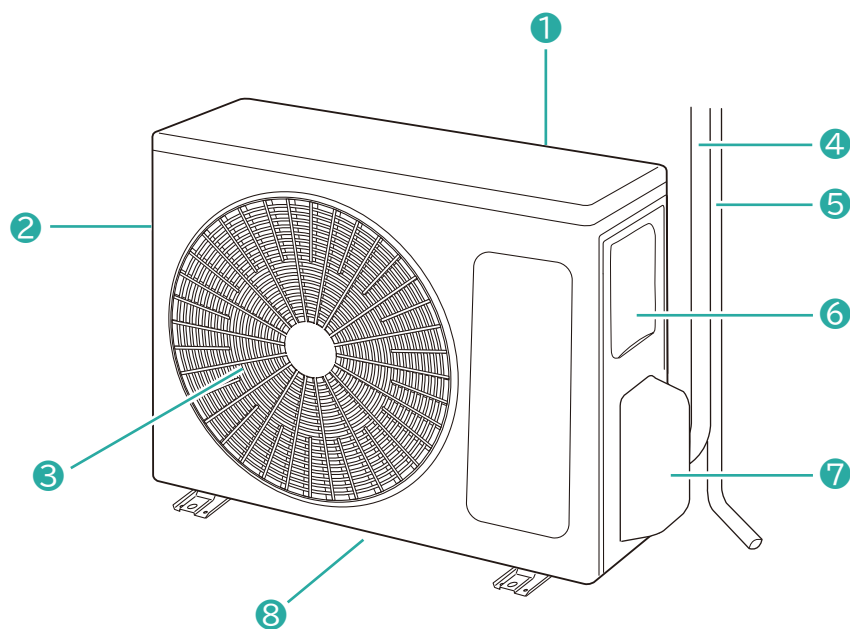
各部の名称(本体)

—室内ユニット



- ① 前面パネル
- ② 吸気口(上面)
- ③ エアフィルター(左右2枚)
- ④ 吹出口
- ⑤ 上下フラップ
- ⑥ 左右ルーバー

— 室外ユニット



① 吸気口(背面)

② 吸気口(側面)

③ 吹出口

④ 配管と電気配線

⑤ ドレンホース

水が流れ出ます。周囲に物を置かないようご注意ください。

⑥ アースねじ(内部)

⑦ バルブカバー

⑧ 排水口(底面)

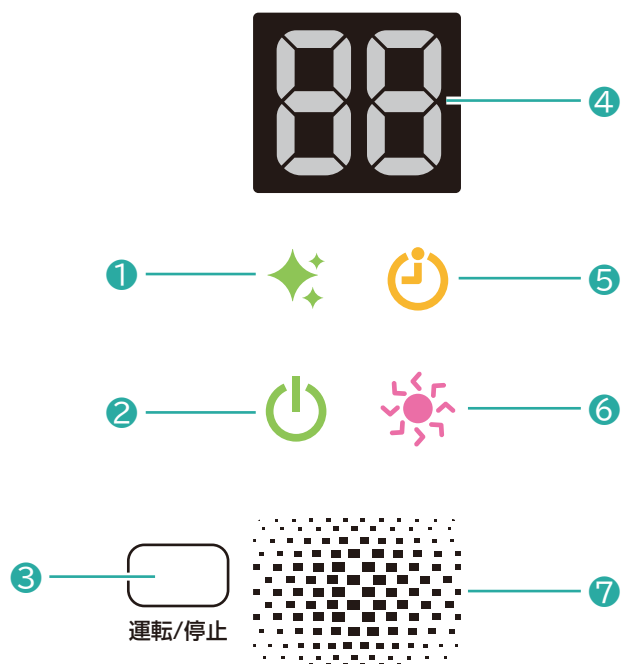
暖房運転時に水が流れ出ることがあります。

関連ページ

- [各部の名称\(表示パネル\) P15](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

各部の名称(表示パネル)

実際の表示は、浮かび上がるように表示されます。



① 内部清浄ランプ(緑)

② 電源ランプ(緑)

③ 運転/停止ボタン

停止中に押すと運転モード「自動」で運転します。もう一度押すと停止します。(→[室内ユニット本体から運転操作を行う P47](#))

※ リモコンが使えないときなどにご使用ください。

④ エラー／手元温度表示部／モード設定状態表示部

- 異常時、エラー内容を表示します。(→[表示パネルに英数字のコードが表示されたら P59](#))

- リモコンの手元温度ボタンを押すと、リモコン近くの現在の温度を表示します。(→[手元温度を確認する P46](#))

- メニュー操作により各モードの設定状態が確認できます。(→[各モードの設定状態を確認する P44](#))

⑤ タイマーランプ(黄)

⑥ みはりランプ(赤・白)

⑦ 受信部

リモコンからの信号を受信します。

—ランプ表示一覧

ランプ表示	状態	お知らせしている内容
 電源ランプ	点灯	自動・冷房・暖房・除湿・送風運転中
 内部清浄ランプ	点灯	内部清浄モードが「入」
	点滅	内部清浄運転中
 みはりランプ	点灯	エアコン停止しているとき、みはりモード設定が「入」
	点灯	みはり運転(冷房運転)中
 タイマーランプ	点灯	切タイマー・入タイマー設定中

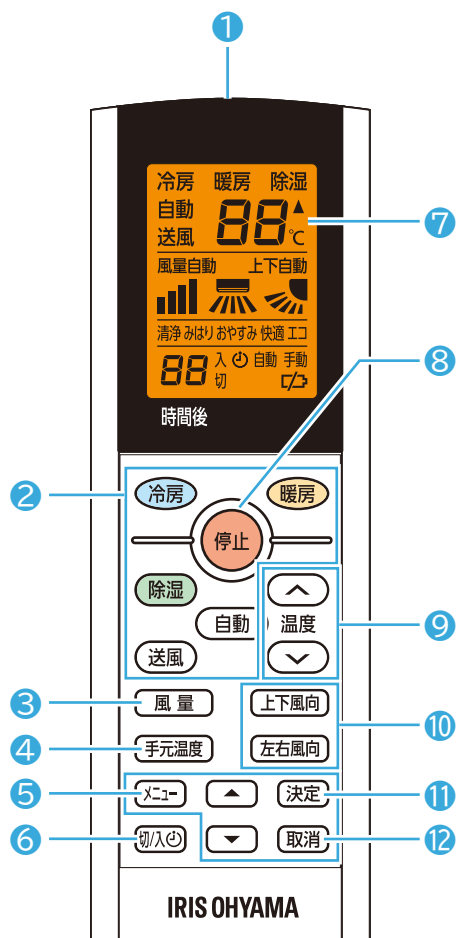
関連ページ

- [各部の名称\(本体\) P13](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

リモコンの確認と電池交換方法

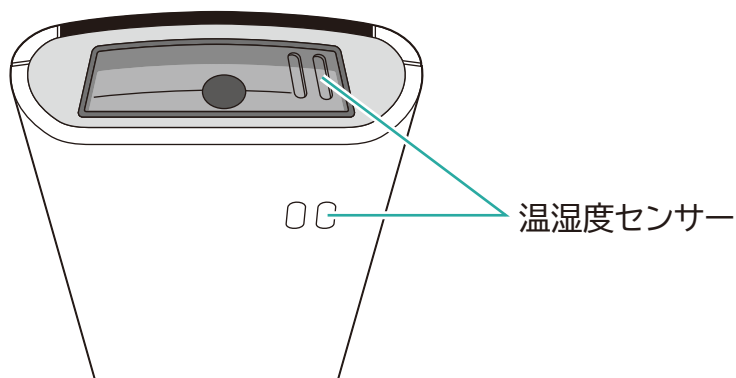
→リモコンホルダー(付属品) P18

→リモコンの電池交換方法 P19



① 送信部	室内ユニット表示パネルの受信部に向けて操作してください。
② 運転モードボタン	選んだモードで運転が始まります。 運転中に押すと、選んだモードに切り替わります。(→ 基本的な使いかた P22)
③ 風量ボタン	運転中に押すと、風量が切り替わります。(→ 風量を設定する P24)
④ 手元温度ボタン	室内ユニット表示パネルに現在温度が表示されます。しばらくすると表示は消えます。(→ 手元温度を確認する P46)
⑤ メニュー操作ボタン	内部清浄モード、みはりモード、おやすみタイマー、快適モードなどのメニュー設定ができます。(→ メニュー設定について P30) 5 秒長押しで、リモコンアドレス設定ができます。(→ 同じ部屋にエアコンを 2 台設置した場合 P49)

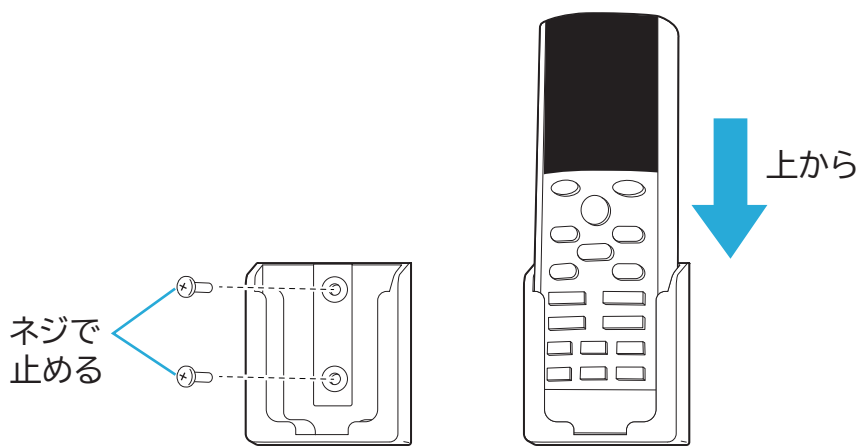
⑥ タイマーボタン	切タイマーと入タイマーの設定ができます。(→ タイマー運転を設定する P26) 切タイマー設定時は、メニュー操作で選んだモードの切タイマー運転を開始します。(→ 切タイマーモードの設定を変更する P38)
⑦ 表示部	運転の状態などを表示します。 (図は説明のため、全てを表示しています。)
⑧ 停止ボタン	運転を停止します。
⑨ 温度 ▲/▼ボタン	運転中に設定温度を変更します。 16 ~ 30℃の範囲で設定できます。(→ 温度を設定する P23)
⑩ 上下、左右風向ボタン	上下または左右の角度を変更します。運転を停止すると上下フラップは閉じ、左右ルーバーはお好みの位置で止まります。(→ 風向を調節する P24)
⑪ 決定ボタン	メニュー操作中の選択などができます。
⑫ 取消ボタン	メニュー操作の中断、タイマー設定の取消ができます。




リモコンホルダー(付属品)

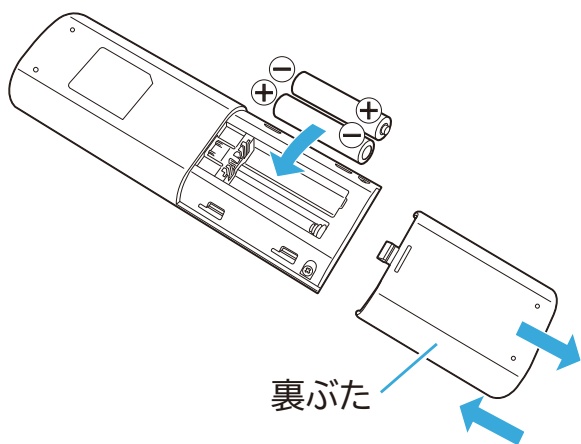
リモコンを壁などに取り付けることができます。

取付位置で信号が受信されることを確認してから取り付けてください。取り付け後、部屋の環境変化によって受信しないことがあります。



リモコンの電池交換方法

リモコンの表示部に  マークが点灯したときは、早めに電池を交換してください。新しい電池(単4形乾電池×2本)を用意し交換してください。



- 1 電池ふたを押さえながら下にずらす
- 2 古い電池を取り出し、新しい電池を入れる
- 3 電池ふたを閉める

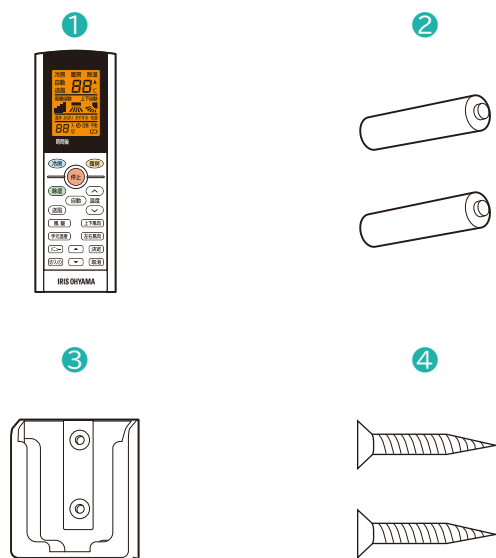


注意

- 電池を誤って取り扱うと、破裂・液もれ・やけど・周囲の汚損の原因になります。
「[リモコンの電池についての注意 P6](#)」をよく読んで使用してください。
- 新旧、異種の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池交換時は、全設定が初期設定に戻ります。電池交換時は、再度設定を行ってください。

- [各部の名称\(本体\) P13](#)
- [各部の名称\(表示パネル\) P15](#)

付属品を確認する



- ① リモコン×1
- ② 乾電池(単4形)×2
- ③ リモコンホルダー×1
- ④ リモコンホルダー 取付ネジ×2

関連ページ

- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

使いかた

基本的な使いかた

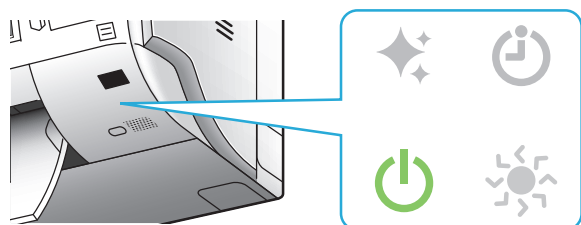
ほとんどの操作はリモコンで行います。

使用時のご注意

- ・ お買い上げ時は、全モードが「切」の設定になっております。
また、電池交換時は、全設定が初期設定に戻ります。電池交換時は、再度設定を行ってください。
- ・ エアフィルターが確実に取り付けられていることを確認してください。
- ・ リモコンの送信部を、本体の受信部に向けて操作してください。
- ・ 本体の受信部正面から、受信できる距離で操作してください。(正面で約 5m 以内)角度や距離によっては信号が受信できないことがあります。

自動 . 冷房 . 暖房 . 除湿 . 送風のいずれかの運転モードボタンを押す

表示パネルの電源ランプが点灯し、選んだモードで運転が始まります。



運転中に他の運転モードボタンを押すと、モードが切り替わります。

1

各種モード

自動

- ・ 20～25℃を目標に、自動で冷暖房を切り替えて運転します。
- ・ 自動運転は設定温度の変更ができません。風量、風向の変更はできます。

冷房

- ・ 設定した温度を目標に冷房運転をします。(設定範囲:16℃～30℃)
- ・ 風量自動に設定した場合、風量を自動で切り替えて運転します。(室内ユニット・室外ユニットの音が大きくなる場合があります。)

暖房

- ・ 設定した温度を目標に暖房運転をします。(設定範囲:16℃~30℃)
- ・ 風量自動に設定した場合、風量を自動で切り替えて運転します。
(室内ユニット・室外ユニットの音が大きくなることがあります。)

※ 室外ユニットに霜が付く場合があるため、自動で霜取り運転を行います。霜取り運転中は暖房運転が停止します。

除湿

- ・ 設定した温度を目標に除湿運転をします。(室温より低い温度に設定しないと除湿運転を行いません。)
- ・ 風量は風量 1 となり、変更ができません。

送風

- ・ 送風運転を行います。
- ・ 風量の変更ができます。

2

停止

を押して運転を停止する

表示パネルの電源ランプが消灯し、上下フラップが閉じて、運転が停止します

— 温度を設定する

 または  を押す

運転中に  または  を押すと、設定温度が変更されます。

22℃

ポイント

- ・ 16~30℃の範囲で設定できます。
- ・ 自動運転中、送風運転中は温度の設定はできません。

—風量を設定する

風量 を押す

自動、冷房、暖房または送風運転中は **風量** を押すたびに風量が切り替わります。

自動



→ 自動 → 風向1 → 風向2 → 風向3 → 風向4

ポイント

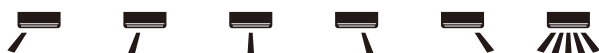
- ・ 除湿運転の風量は風量1となり、変更ができません。
- ・ 送風運転時は風量自動は設定できません。

—風向を調節する

左右風向 または **上下風向** を押す

左右風向

- ・ 運転中に **左右風向** を押すと、左右ルーバーの角度を変更できます。
- ・ スイング中にもう一度 **左右風向** を押すと好みの位置で左右ルーバーが止まります。



→ 風向1 → 風向2 → 風向3 → 風向4 → 風向5 → スイング → スイング固定

上下風向

- ・ 運転中に **上下風向** を押すと、上下フラップの角度を変更できます。
- ・ スイング中にもう一度 **上下風向** を押すと好みの位置で上下フラップが止まります。



上下自動

→ 上下自動 → 風向1 → 風向2 → 風向3 → 風向4 → 風向5 → スイング → スイング固定

関連ページ

- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

タイマー運転を設定する

一切タイマーを設定する

運転中に設定した時間が経過すると運転を停止させる機能です。(運転停止中には設定できません。)

切タイマーは次の3モードがあり、あらかじめメニュー設定でお好みのタイマーモードを設定しておく必要があります。

(→[切タイマーモードの設定を変更する P38](#))

お買い上げ時は、24時間切タイマーが設定されています。

■24時間切タイマー

設定時間が経過後、運転が停止します。

■おやすみタイマー

切タイマー設定後、設定した時間まで自動で温度調節を行い、冷やしすぎ、暖めすぎを防ぎます。(冷房、暖房運転中のみ)

設定時間が経過後、運転が停止します。



■快適おやすみタイマー



切タイマー設定後、リモコンを身近に置くことでより体感温度に近い温度調節を行い、睡眠時間に合わせて心地よい睡眠を促す運転をします。(冷房、暖房運転中のみ)

設定時間が経過後、運転が停止します。

運転中に  を押す

24時間切タイマー	おやすみタイマー	快適おやすみタイマー
		

 /  を押して、設定したい時間に合わせる

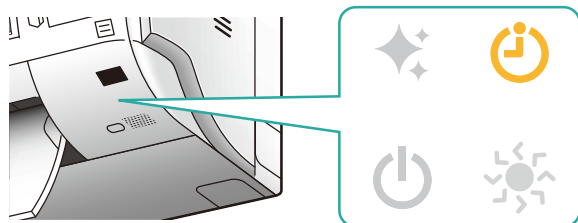
- ・  を押すと設定時間が1時間上がり、 を押すと設定時間が1時間下がります。
- ・ 設定時間の範囲は24時間切タイマーは1~24時間、おやすみタイマーと快適おやすみタイマーは4~10時間です。

24時間切タイマー	おやすみタイマー	快適おやすみタイマー
-----------	----------	------------



決定 を押すと切タイマーが設定される

- 表示パネルのタイマーランプが点灯します。



3

24 時間切タイマー



おやすみタイマー



快適おやすみタイマー



切タイマーを取り消すには

取消 を押してください。設定されていた切タイマーが取り消され、表示パネルのタイマーランプは消灯します。

- 停止** を押して運転を停止させた場合も切タイマー設定が取り消されます。
- 切タイマーのモードを変更させた場合(→[切タイマーモードの設定を変更する P38](#))も、切タイマー設定が取り消されます。

ポイント

- 切タイマーで停止した後は、内部清浄運転(→[自動内部清浄モード P31](#))を行いません。毎回切タイマーで運転停止しているときは、定期的に手動内部清浄運転を行ってください。(→[手動で内部清浄運転を開始する P34](#))

入タイマーを設定する

運転停止中に設定した時間が経過すると運転を開始させる機能です。(運転中には設定できません。)

入タイマーでの運転は、停止前に設定していた運転モードで開始します。

停止中に **切/入** を押す

1



▲ / **▼** を押して、設定したい時間に合わせる

2

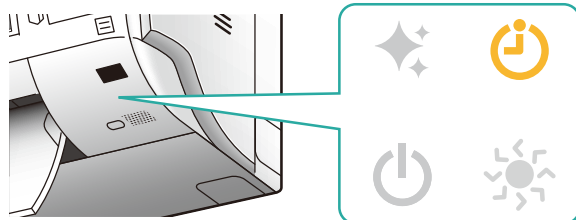
- **▲** を押すと設定時間が1時間上がり、**▼** を押すと設定時間が1時間下がります。
- 設定時間の範囲は1～24時間です。



決定 を押すと入タイマーが設定される

3

- 表示パネルのタイマーランプが点灯します。



入タイマーを取り消すには

取消 を押してください。設定されていた入タイマーが取り消され、表示パネルのタイマーランプは消灯します。

- **自動** **冷房** **暖房** **除湿** **送風** のいずれかを押して運転モードを開始させた場合も入タイマー設定が取り消されます。
- **停止** を押した場合も入タイマーが取り消されます。

関連ページ

- [基本的な使いかた P22](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

メニュー設定について

リモコンの **メニュー** を押すことで、各種機能の設定・確認や、手動で内部清浄運転をすることができます。

メニュー設定項目一覧

設定項目	こんなときに
自動内部清浄モード設定	運転停止後の内部清浄運転の設定を変更できます → 自動内部清浄モード P31
手動内部清浄運転	内部清浄運転を開始します → 手動で内部清浄運転を開始する P34
みはりモード設定	みはりモードの設定を変更できます → みはりモードの設定を変更する P36
切タイマーモード設定	切タイマーモードの設定を変更できます → 切タイマーモードの設定を変更する P38
快適モード設定	快適モードの設定を変更できます → 快適モードの設定を変更する P42
各モードの設定確認	各モードの「入」/「切」の確認ができます → 各モードの設定状態を確認する P44

メニュー ボタンを押した後、**▲** / **▼** ボタンを押すことで、設定したい項目が順に入れ替わります。

設定したい項目で **決定** ボタンを押すと、その項目の設定が行えます。

ポイント

メニュー設定操作を中断したいときは、**取消** ボタンを押してください。

関連ページ

- ・ [基本的な使いかた P22](#)

自動内部清浄モード

内部清浄モードは室内ユニット内部のにおいを除去し、カビの成長を抑える機能です。

内部清浄モードが「入」になっているとき、冷房もしくは除湿を 10 分以上運転した後、

停止

ボタンを押すことで内部清浄

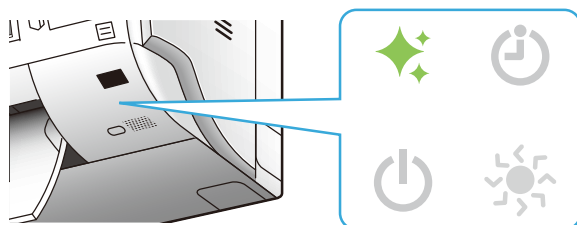
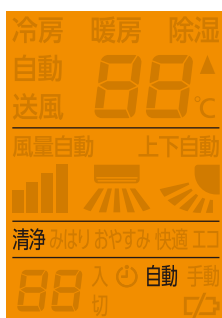
運転が開始します。

自動内部清浄モードの設定を行う

メニュー → ▲ / ▲ → 決定

▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

下のリモコン表示で 決定 を押してください。



(内部清浄モード「入」:点灯、内部清浄中:点滅)

設定内容を選択する
(★はお買い上げ時の設定)



① 送風内部清浄(「送風」「清浄」「自動」「入」が表示しているとき)

運転停止後に送風のみ内部清浄運転を行います。(約 60～90 分)

※ みはりモード(→[みはりモードの設定を変更する P36](#))が「入」のときは、内部清浄運転中に冷房運転が開始する場合があります。その場合、みはりモードによる冷房運転が終了次第、内部清浄運転を再開します。

② 温風内部清浄(「暖房」「清浄」「自動」「入」が表示しているとき)

運転停止後に温風と送風の内部清浄運転を行います。(約 80～120 分)

送風内部清浄よりも効果が見込めます。


※ みはりモード(→[みはりモードの設定を変更する P36](#))が「入」に設定されているときは、温風内部清浄は設定できません。温風内部清浄が「入」のときにみはりモードを「入」にした場合、自動で温風内部清浄が解除され、送風内部清浄が「入」になります。

③ 内部清浄切(「清浄」「自動」「切」が表示しているとき)

運転停止後に内部清浄運転を行いません。

内部清浄運転を途中でとめたいとき

※途中でとめると効果はありません。

- 内部清浄運転中に  ボタンを押す。(内部清浄モードの設定は継続されます)

ポイント

- 切タイマーにより運転が停止した場合は内部清浄運転を行いません。
- 室内ユニット本体の「運転/停止ボタン」を押して運転が停止した場合には内部清浄運転を行いません。



注意

- 温風内部清浄運転を行っているときは、温風で室内ユニット内部を乾燥させるため室内の温度が上がることがあります。
- 室内温度が低く、湿度が高いときに運転すると、壁や窓などに結露することがあります。
- 内部清浄運転中は風量・風向は変更できません。

関連ページ

- [メニュー設定について P30](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

手動で内部清浄運転を開始する

今すぐ内部清浄運転を開始したいときにご使用ください。

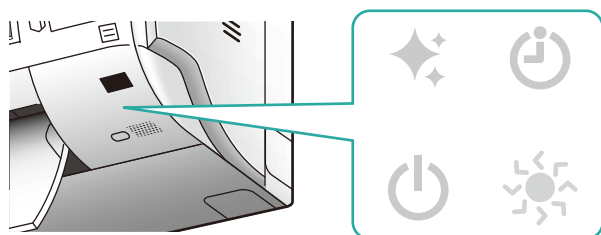
毎回切タイマーで運転停止しているとき、自動内部清浄の設定を「切」にしているとき、シーズンの終わりにすべてをきれいにしたいときにご使用ください。

手動内部清浄運転を行う



▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

下のリモコン表示で **決定** を押してください。



(内部清浄中:点滅)

内部清浄運転が開始

(リモコン表示は 10 分後に元の表示に戻ります。)



2

手動で内部清浄運転を開始したときは、自動内部清浄モード(→[自動内部清浄モード P31](#))の設定によって、動作が変わります。

自動内部清浄モードの設定が...


■送風内部清浄または内部清浄切のとき

送風のみ内部清浄運転を行います。(約 60～90 分)

■温風内部清浄のとき

温風と送風の内部清浄運転を行います。(約 80~120 分)

途中でとめたいとき

- 内部清浄運転中に  ボタンを押す。(自動内部清浄モードの設定は継続されます)

ポイント

- 冷房などの運転中に手動内部清浄運転を行うと、終了後、動作前の運転に戻ります。
- みはりモード(→[みはりモードの設定を変更する P36](#))中に、手動内部清浄運転を行うと、みはりモードを中断し、手動内部清浄運転を開始します。手動内部清浄運転が終了後、みはりモードが再開します。



注意

- 手動で内部清浄運転を行っているときは、温風で室内ユニット内部を乾燥させるため室内の温度が上がる場合があります。
- 内部清浄運転中は風量・風向は変更できません。

関連ページ

- [メニュー設定について P30](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

みはりモードの設定を変更する

みはりモードは、停止中に部屋の温度と湿度を検知し、高温・高湿を検知すると自動で冷房運転を行う機能です。お部屋の温度が高くなりすぎるのを防ぎます。

リモコンの準備

- みはりモードを使用する場合は、リモコン送信部を室内ユニットの方に向けてください。

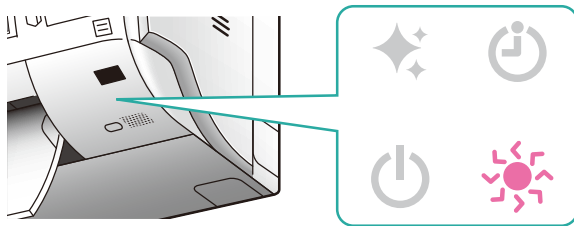
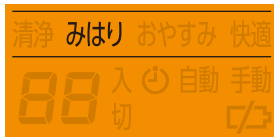
みはりモードの設定を行う



↑ / ↓ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

下のリモコン表示で **決定** を押してください。

1

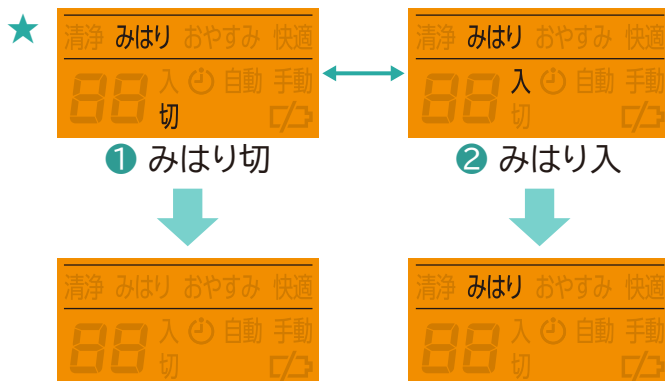


(みはりモード待機中:白点灯、みはりモード冷房中:赤点灯)

設定内容を選択する (★はお買い上げ時の設定)



2



① みはり切(「みはり」「切」が表示しているとき)

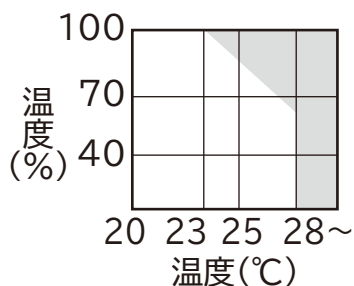
みはりモードは無効になります。

② みはり入(「みはり」「入」が表示しているとき)

室内温度 28℃以上、または室内温度 23℃以上で湿度が高いときを目安に冷房運転を行います。

風量と風向は室内環境に応じて自動で制御を行います。

※ 下図の色がついている範囲の気温・湿度を目安に冷房運転を開始します。



ポイント

- ・ みはりモードが「入」に設定されているときは、温風内部清浄(→[自動内部清浄モード P31](#))は設定できません。
- ・ 温風内部清浄が「入」のときにみはりモードを「入」にした場合、送風内部清浄を行います。ただし、温風内部清浄運転中にみはりモードを「入」にした場合は、運転終了後にみはりモードが開始します。



注意

- ・ みはりモードは熱中症を完全に防止できる機能ではありません。
- ・ 室内ユニットの設置場所やご使用環境によっては、温度・湿度を正確に検知できず、みはりモードによる冷房運転をしない場合がありますので、この機能は補助的にご使用ください。
- ・ 以下の場合にはみはりモードによる運転を行いません。
 - 停電しているとき
 - ブレーカーが切れているとき
 - エアコンが故障しているとき冷房を使用するシーズンのはじめには、エアコンに異常がないか(正常に運転するか)点検を行ったうえで、みはりモードを「入」にすることをおすすめします。
- ・ 長時間外出するときは、みはりモードを「切」にしてください。

関連ページ

- ・ [メニュー設定について P30](#)
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

切タイマーモードの設定を変更する

切タイマーには 24 時間切タイマー、おやすみタイマー、快適おやすみタイマーのモードがあり、メニュー設定で選ぶことができます。

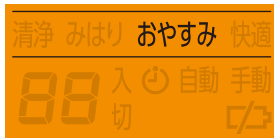
切タイマーを設定することで(→[切タイマーを設定する P26](#))、選んだモードの切タイマー運転が開始します。(メニュー設定では、切タイマー運転は開始しません。)

切タイマーモードの設定を行う

メニュー → ▲ / ▼ → 決定

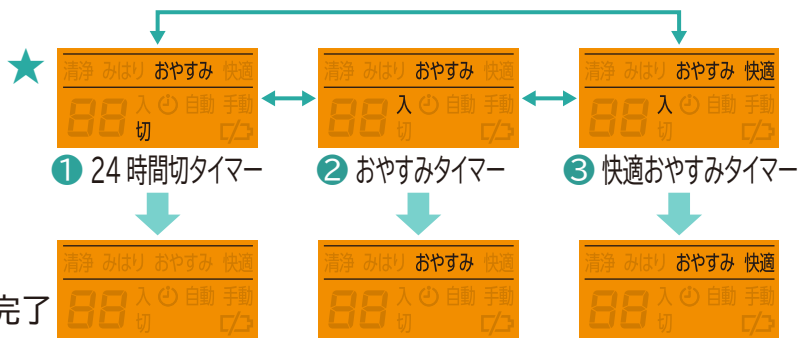
▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

- 1 下のリモコン表示で **決定** を押しください。



設定内容を選択する (★はお買い上げ時の設定)

▲ / ▼ → 決定



2

① 24 時間切タイマー(「おやすみ」「切」が表示しているとき)

切タイマー設定を行うことで、設定時間が経過後、運転が停止します。

② おやすみタイマー(「おやすみ」「入」が表示しているとき)

切タイマー設定を行うことで、設定した時間まで自動で温度調節を行い、冷やしすぎ、暖めすぎを防ぎます。(冷房、暖房運転中のみ)

おやすみタイマー時間の設定範囲は 4～10 時間です。

冷房運転の場合:

風量は自動になり、2 時間後まで 1 時間ごとに 1℃設定温度を上げて運転します。(最高 30℃まで)

2 時間後以降は、設定温度が 2℃高いまま、切タイマー設定時間まで運転します。

例)設定温度 24℃、切タイマー 10 時間設定のとき



例)設定温度 29℃、切タイマー 10 時間設定のとき

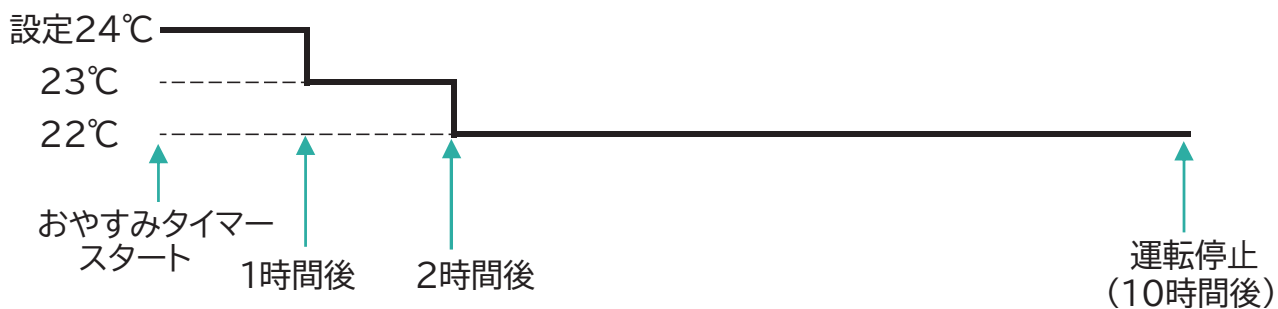


暖房運転の場合:

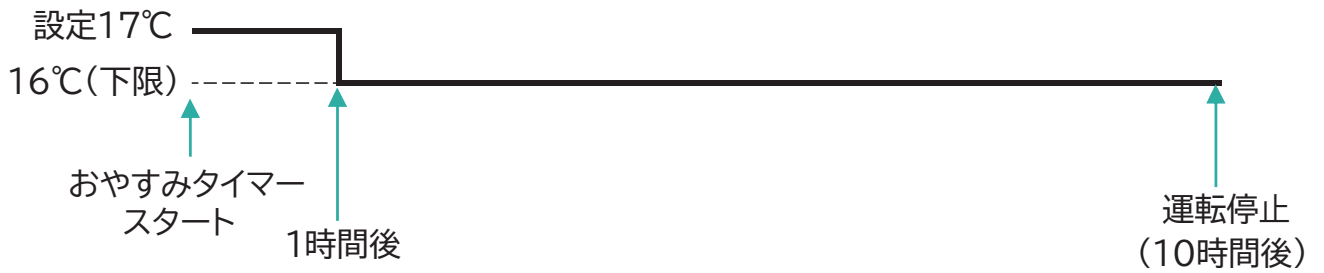
風量は自動になり、2 時間後まで 1 時間ごとに 1℃設定温度を下げて運転します。(最低 16℃まで)

2 時間後以降は、設定温度が 2℃低いまま、切タイマー設定時間まで運転します。

例)設定温度 24℃、切タイマー 10 時間設定のとき



例) 設定温度 17℃、切タイマー 10 時間設定のとき



③ 快適おやすみタイマー(「おやすみ」「快適」「入」が表示しているとき)

切タイマー設定を行い、リモコンを身近に置くことで、より体感温度に近い温度調節を行い、睡眠時間に合わせて心地よい睡眠を促す運転をします。(冷房、暖房運転中のみ)

快適おやすみタイマー時間の設定範囲は 4～10 時間です。

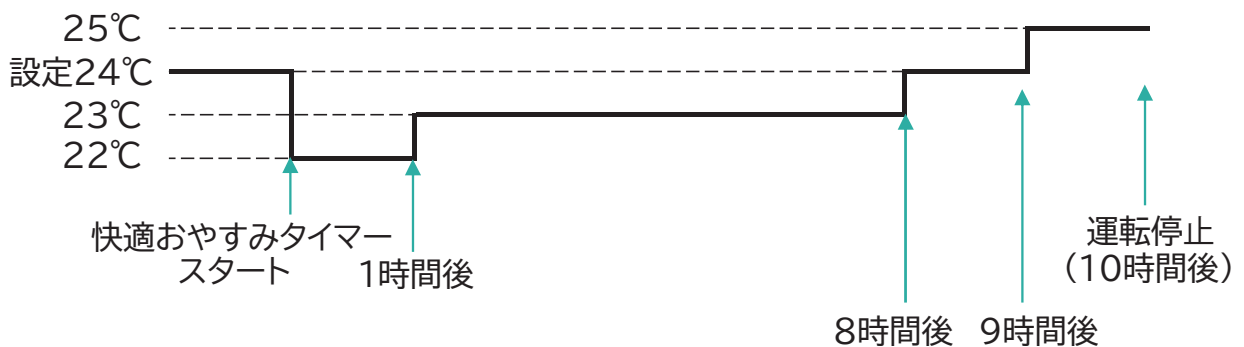
リモコンの準備

- ・ 快適おやすみタイマーを設定した場合は、リモコン送信部を室内ユニットの方に向けてください。

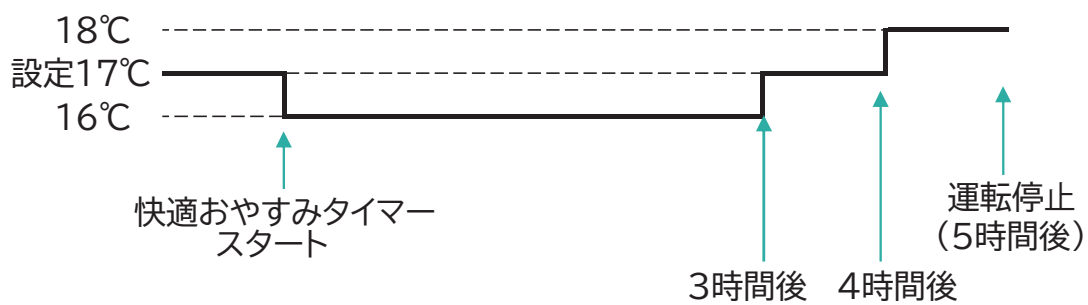
風量は自動になり、設定温度より 2℃低い温度で運転を開始します。(最低 16℃、最高 30℃まで)切タイマー設定時間までは、以下のように設定温度が推移します。

経過時間	温度推移
切タイマースタート～1 時間後	設定温度 - 2℃(最低 16℃まで)
1 時間後～運転停止 2 時間前	設定温度 - 1℃
運転停止 2 時間前～運転停止 1 時間前	設定温度
運転停止 1 時間前～運転停止	設定温度 + 1℃(最大 30℃まで)

例) 設定温度 24℃、切タイマー 10 時間設定のとき



例)設定温度 17℃、切タイマー 5 時間設定のとき



関連ページ

- [メニュー設定について P30](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

快適モードの設定を変更する

快適モードは、リモコンに内蔵されている温度センサーで室温を調節します。

身近にリモコンを置くことで、より体感温度に近い温度調節を行います。(冷房・暖房運転のみ)

リモコンの準備

- ・ みはりモードを使用する場合は、リモコン送信部を室内ユニットの方に向けてください。

快適モードの設定を行う

メニュー → ▲ / ▼ → 決定

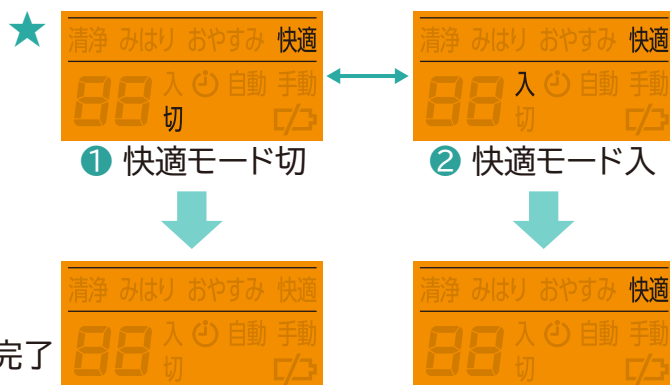
▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

- 1 下のリモコン表示で 決定 を押してください。



設定内容を選択する (★はお買い上げ時の設定)

▲ / ▼ → 決定



2

① 快適モード切(「快適」「切」が表示しているとき)

快適モード運転は行いません。室内ユニットの温度センサーで室温を調節します。

② 快適モード入(「快適」「入」が表示しているとき)

リモコンの温度センサーで室温を調節します。

※「おやすみタイマー」「快適おやすみタイマー」(→[切タイマーを設定する P26](#)、[切タイマーモードの設定を変更する P38](#))運転中は快適モード運転は行いません。

ポイント

- ・ リモコンの信号を室内ユニットが受信できないときは、自動的に室内ユニットの温度センサーによる温度調節に切り換わります。

関連ページ

- ・ [メニュー設定について P30](#)
- ・ [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

各モードの設定状態を確認する

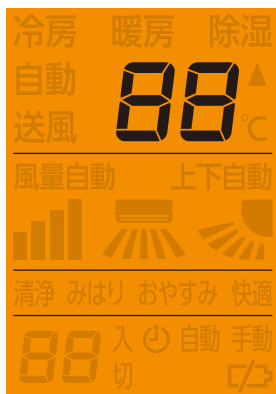
室内ユニットに記憶されている各メニュー設定の状態を確認することができます。

各モードの設定状態を確認する

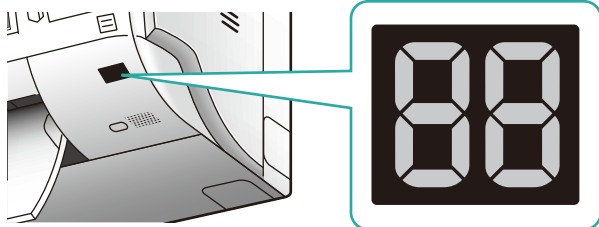
メニュー → ▲ / ▼ → 決定

▲ / ▼ を押すことでメニュー設定項目が切り換わります。

下のリモコン表示で 決定 を押してください。



1



室内ユニット表示パネルに設定状態が表示される

下表の順番で、各モードの設定状態が 2 秒毎に表示されます。



2

	送風内部清浄	温風内部清浄	切
① 自動内部清浄モード設定	11	12	13
② みはりモード設定	入	切	-

	21	22	
③ 切タイマーモード設定	おやすみタイマー	快適おやすみタイマー	24 時間切タイマー
	31	32	33
④ 快適モード設定	入	切	
	41	42	-

途中でとめたいとき

- 
 ボタンを押す。

関連ページ

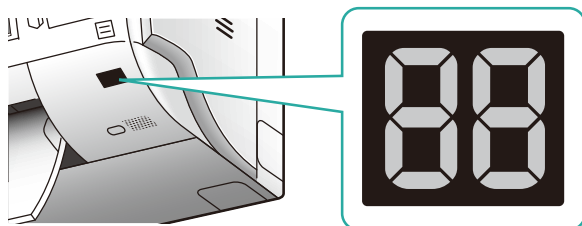
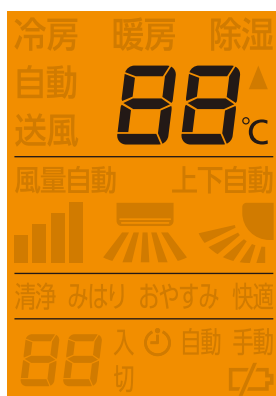
- [メニュー設定について P30](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

手元温度を確認する

リモコン周辺の室温をエアコンの表示パネルに表示します。

運転中に **手元温度** を押す

運転中に **手元温度** を押すと、室内ユニットの表示パネルおよびリモコン表示部にリモコンで測定した温度が表示されます。しばらくすると表示が消えます。



ポイント

- 部屋の大きさの違いやリモコンの位置によって、手元温度と設定温度の差が大きい場合があります。

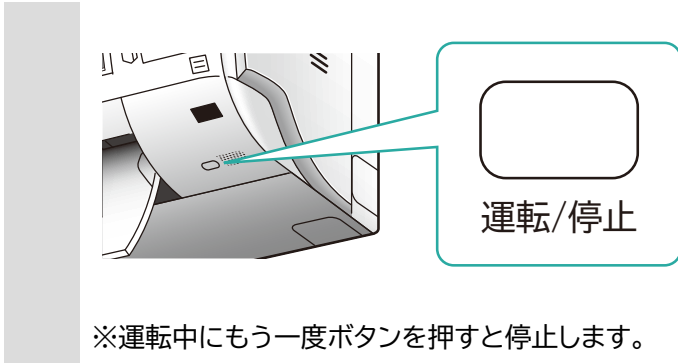
関連ページ

- [メニュー設定について P30](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

室内ユニット本体から運転操作を行う

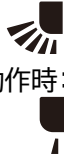

運転停止中に室内ユニットの運転/停止ボタンを押すことで自動モード運転ができます。

リモコンが使えない時などにご使用ください。



ポイント

- 温度設定、風量、風向は以下で動作します。

温度設定	風量	風向	
		上下	左右
自動	自動	冷房動作時: スイング  暖房動作時: 風向5	スイング 

- あらかじめ設定されていた以下の機能は無効になります。有効にする場合は運転停止させた後、改めてリモコンでの運転操作が必要になります。

無効となる機能風量	参照
切タイマー	切タイマーを設定する P26 、 切タイマーモードの設定を変更する P38
入タイマー	入タイマーを設定する P27
自動内部清浄モード	自動内部清浄モード P31
みはりモード	みはりモードの設定を変更する P36
おやすみタイマー	切タイマーを設定する P26 、 切タイマーモードの設定を変更する P38
快適おやすみタイマー	切タイマーを設定する P26 、 切タイマーモードの設定を変更する P38
快適モード	快適モードの設定を変更する P42

関連ページ

- [メニュー設定について P30](#)

- [各部の名称\(表示パネル\) P15](#)

同じ部屋にエアコンを 2 台設置した場合

同じ部屋にエアコンを 2 台設置したときに、それぞれのリモコンで操作できるエアコンを指定(ペアリング)する機能です。

1

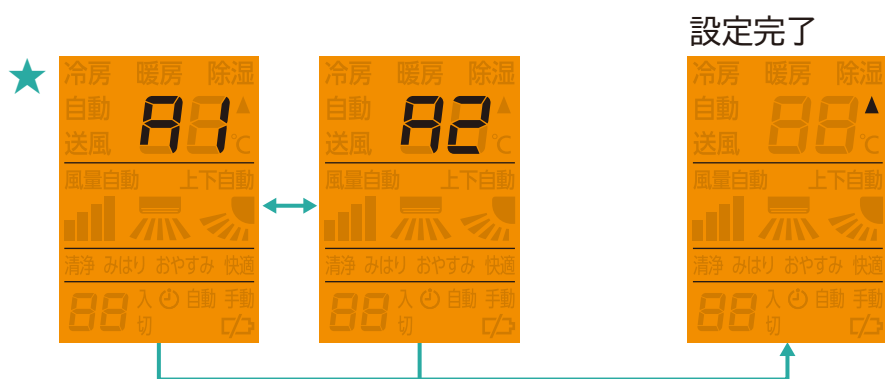
リモコンアドレスの設定を行う

メニュー 長押し(5 秒)

2

設定内容を選択する
(★はお買い上げ時の設定)

▲ / **▼** → **決定**



ポイント

- 設定を変更しないエアコンの電源プラグは抜いておいてください。
(リモコンの設定を受信し、ペアリングされてしまうため)

関連ページ

- [メニュー設定について P30](#)
- [リモコンの確認と電池交換方法 P17](#)

お手入れ

お手入れ時の注意

使用後は機能低下や故障を防ぐために定期的にお手入れしてください。

！ お願い

- 内部の洗浄は自分で行わないでください。誤った方法で内部の洗浄を行うと、破損して火災や感電の原因になります。エアコン内部の洗浄は専門の業者に依頼してください。
- お手入れのときは、不安定な台に乗らないでください。
- エアフィルターを水洗いしたときは、十分に乾かしてから取り付けてください。
- 室内ユニット内部の金属部に触らないでください。
- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

関連ページ

- [エアフィルター P51](#)
- [室内ユニット表面 P52](#)
- [前面パネル P53](#)
- [長期間使用しないときは P54](#)

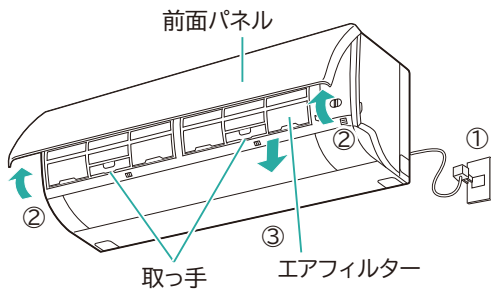
エアフィルター

2週間に1回程度

前面パネルを開け、エアフィルターを外す

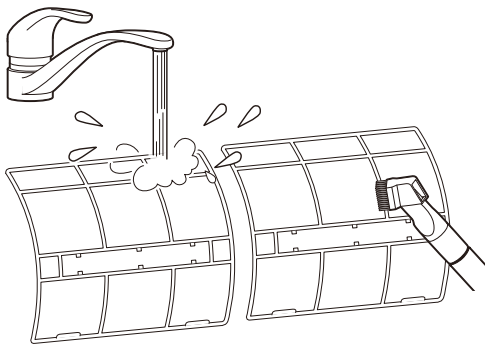
1. 運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
2. 前面パネルの左右側面を持ち、手前に引き上げてください。
3. エアフィルターの取っ手を少し持ち上げて、引き抜いてください。

1



ほこりを掃除機などで吸い取るか、水洗いする

2



※ 水洗いした後は、よく乾かしてから取り付けてください。

取り付けかた

- 取り外しの逆の手順で行ってください。

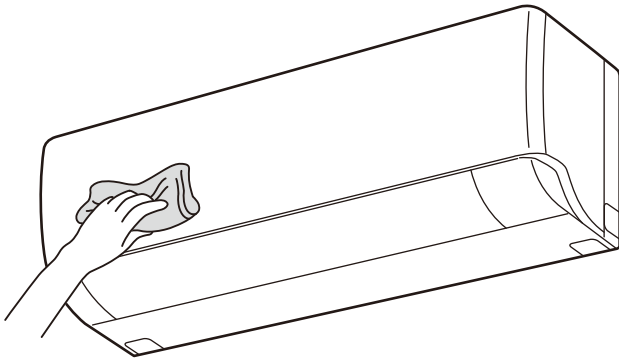
関連ページ

- [お手入れ時の注意 P50](#)

室内ユニット表面

汚れたら

水またはぬるま湯(40℃以下)を含ませたやわらかい布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、固く絞った布などで洗剤分を拭き取ってください。



❗ お願い

- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きにしたがってください。

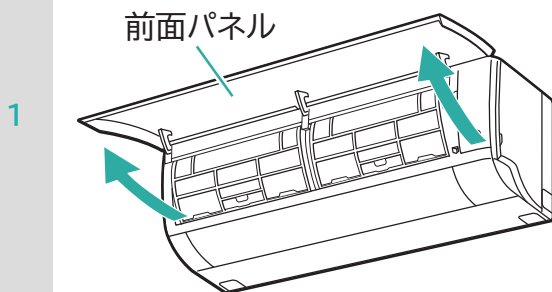
関連ページ

- [お手入れ時の注意 P50](#)

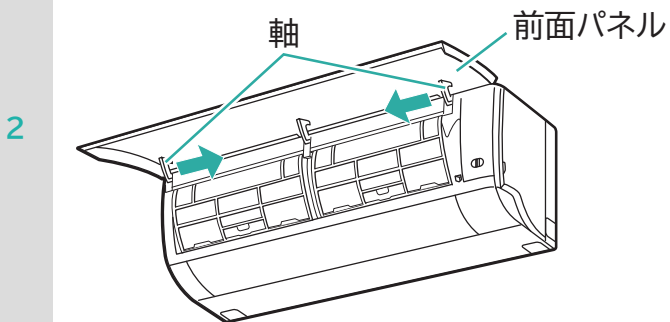
前面パネル

汚れたら

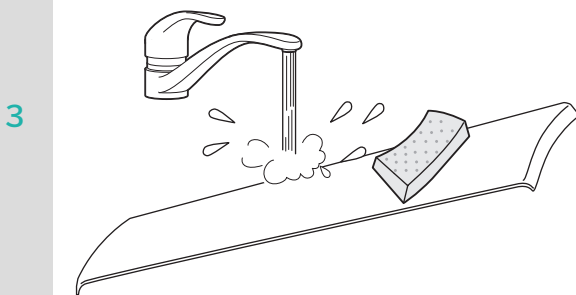
前面パネルを開ける



左右の軸を内側に押し外し、前面パネルを手前に引き抜く



取り外した前面パネルをやわらかいスポンジなどで水洗いする



—取り付けかた

- 取り外しの逆の手順で行ってください。

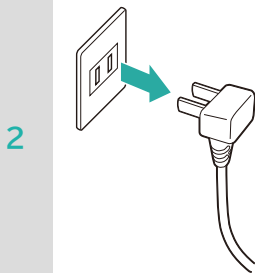
関連ページ

- [お手入れ時の注意 P50](#)

長期間使用しないときは

- 1 内部清浄運転を行う
 - ・メニュー設定より、手動内部清浄運転を行ってください。(→[手動で内部清浄運転を開始する P34](#))

運転を停止し、電源プラグを抜く



※ 型式によって電源プラグ形状は異なります。

- 3 エアフィルターのお手入れをする(→[エアフィルター P51](#))
- 4 リモコンの電池を抜く(→[リモコンの電池交換方法 P19](#))

ー再び使い始めるときは

- 1 エアフィルターが取り付けられていることを確認する
- 2 室内ユニット・室外ユニット周囲がふさがれていないか確認する
- 3 リモコンに電池を入れる(→[リモコンの電池交換方法 P19](#))
- 4 電源プラグをコンセントに接続する

関連ページ

- ・ [お手入れ時の注意 P50](#)

こんなときは

こまったときは

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

－電源が入らない

→電源プラグをコンセントに確実に差し込んでいますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→ブレーカーが切れていませんか？

エアコンの回路のブレーカーを入にしてください。

－風が止まる

→暖房運転中、室外ユニットの自動霜取りが働くと、温風が停止します

自動霜取りが終了すると、運転が再開します。

→暖房運転中、設定温度に達すると、風が止まる場合があります

温度調節をしているためで、故障ではありません。

－暖房なのに冷たい風が出る

→暖房運転時、室外ユニットが自動霜取りをすると冷たい風が出る場合があります

故障ではありません。自動霜取りが終了すると、暖房運転に戻ります。

－リモコンで操作できない

→受信部の正面から操作していますか？

約 5m 以内の距離で、リモコンの送信部を、室内ユニットの受信部に向けて、できるだけ受信部の正面から操作してください。

→リモコンの電池が消耗していませんか？

リモコンの電池を交換してください。(→[リモコンの電池交換方法 P19](#))

→電池の向きが合っていますか？

電池を正しい向きにセットしてください。(→[リモコンの電池交換方法 P19](#))

→リモコンの送信部と本体の受信部の間に障害物はありませんか？

障害物を取り除いてください。

→アドレスが異なるリモコンで操作していませんか？

リモコンアドレスの設定を行ってください。(→[同じ部屋にエアコンを 2 台設置した場合 P49](#))

－風量を変更できない

→除湿モードで運転しているため、除湿モード中は一番弱い風量で運転します

異常ではありません。

－風量が弱い

→運転モードが冷房・暖房・送風・自動の場合、風量自動で運転中は、部屋の温度が設定温度に近づくと風量が弱まります。また、除湿モードでは設定温度に関係なく一番弱い風量で運転します

→エアフィルターにほこりなどが詰まっていますか？

エアフィルターをお手入れしてください。(→[エアフィルター P51](#))

－上下フラップが全閉しない

→手で上下フラップを動かすと、停止したときに、上下フラップが全閉しないことがあります

電源プラグを抜き、1 分程放置した後、もう一度差すと全閉します。

－室内ユニットから霧が出る、室内ユニットに水滴が付く

→湿度の高い空気が急に冷やされると、霧が出たり、水滴が付いたりすることがあります

故障ではありません。雨の日など、湿度が高いときに冷房する場合は、窓やドアを開けっ放しにしないでください。

→エアフィルターが汚れていませんか？

室内ユニット内部の結露が多くなり水滴が発生しやすくなりますので、エアフィルターのお手入れをしてください(→[エアフィルター P51](#))

－ 室外ユニットから湯気や水が出る

→暖房運転時、室外ユニットが自動霜取りをすると湯気や水が発生することがあります
故障ではありません。

－ 「ポコポコ」という音がする

→ドレンホースの水が逆流しているためです
部屋の内外の気圧差が大きいと、水が逆流することがあります。窓を少し開けて気圧差を減らすか、ドレンホースに逆流防止弁を取り付けるとなおることがあります。

－ 「プシュツ」という音がする

→運転の停止や切り替え時に、冷媒の流れが切り替わるためです
故障ではありません。

－ 「ピシツ」「パキツ」という音がする

→温度変化で樹脂部分が伸び縮みしているためです
故障ではありません。

－ 設定温度が変わる

→おやすみタイマー、快適おやすみタイマーで運転していませんか？
おやすみタイマー、快適おやすみタイマーは運転中、設定温度が徐々に変わります。(→[切タイマーを設定する P26](#)、[切タイマーモードの設定を変更する P38](#))

－ 風がおう

→定期的に手動内部清浄運転を動作させてください
(→[手動で内部清浄運転を開始する P34](#))

→エアフィルターが汚れていませんか？

エアフィルターのお手入れをしてください(→[エアフィルター P51](#))

→内部清浄運転やフィルターのお手入れをしてもにおいなどが取りきれない場合は、業者に洗淨を依頼してください

— 部屋が冷えない・暖まらない

→部屋が面積の目安より広すぎませんか？

仕切りをして部屋を区切るなど、面積の目安内で使用してください。

→窓やドアが開けっ放しになっていませんか？

窓やドアを閉めて使用してください。

— 設定温度を変更できない

→自動モードで運転していませんか？

自動モードでは、設定温度は自動でコントロールされます。(目標温度:20~25℃)

— 手元温度と設定温度の差が大きい

→部屋の大きさの違いやリモコンの位置によって、手元温度と設定温度の差が生じたためです

手元温度はリモコンで測定した温度のため、設定温度と差が生じることがありますが、故障ではありません。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。



警告 ・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- [表示パネルに英数字のコードが表示されたら P59](#)
- [お問い合わせ P69](#)

表示パネルに英数字のコードが表示されたら

英数字コード	<p>イー・ユー エフ・ロク エフ・ハチ</p> <p>EU F6 F8</p> <p>エフ・キュウ エフ・エイチ</p> <p>F9 FH など</p>
原因・処置	<p>エアコンに過度の負担がかからないように制御しているときの表示で、故障ではありません。</p>

英数字コード	<p>エフ・オー</p> <p>Fo</p>
原因・処置	<p>据付工事時の試運転で強制冷房運転をしているときの表示です。故障ではありません。</p> <p>約 25 分経過すると運転は冷房継続しますが、コードの表示は消えます。運転を停止する場合は室内ユニット本体の「運転／停止」ボタンを再度押すと停止します。</p>

英数字コード	<p>エフ・ゼロ</p> <p>F0</p>
原因・処置	<p>運転を停止し、電源プラグを抜いて 10 分程待って接続しなおしてください。それでも表示が変わらないようであれば、ガスリーク(冷媒もれ)や、時間をかけて徐々に冷媒がもれる(スローリーク)場合もあります。このような場合は、施工業者の配管工事時の問題の可能性がありま。お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。</p>

英数字コード	<p>イー・ハチ</p> <p>E8</p>
--------	-------------------------------

原因・処置	<p>高温保護が働いている状態です。フィルターが汚れている場合このエラーが出る場合があります。一度フィルターの清掃を試してください。</p> <p>それでも改善されない場合は、アイリスコールにお問い合わせください。</p> <p>※ 電源プラグの抜き差しで一時的に回復することがありますが、再発の可能性が高いので、アイリスコールにお問い合わせください。</p>
-------	--

英数字コード	その他の英数字コード
原因・処置	<p>表示パネルに表示されている英数字コードをメモしていただき、アイリスコールにお問い合わせください。</p>

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール](#)へお問い合わせください。

関連ページ
<ul style="list-style-type: none"> • こまったときは P55 • お問い合わせ P69

アフターサービスとその他の内容

長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】 本体ラベルに記載

【設計上の標準使用期間】 10 年

— 設計上の標準使用期間について

- ・ 標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から、安全上支障なく使用することができる標準的な期間のことです。
- ・ 無料修理を行う保証期間や、補修用性能部品の保有期間とは異なります。

		冷房	暖房
環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による	
	周波数	50/60Hz	
	温度(室内)	27℃(乾球温度)	20℃(乾球温度)
	湿度(室内)	47%(湿球温度:19℃)	59%(湿球温度:15℃)
	温度(室外)	35℃(乾球温度)	7℃(乾球温度)
	湿度(室外)	40%(湿球温度:24℃)	7℃(乾球温度)
	設置条件	据付工事説明書による標準的な設置	
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間	
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋	
想定時間	1年間の使用日数 (東京モデル)	6月2日から9月21日までの 112日間	10月28日から翌年4月14日ま での169日間
	1日の使用時間	9時間/日	7時間/日
	1年間の使用時間	1,008時間	1,183時間

設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕様 (IHF-2207G/2807G)

型番	室内ユニット	IHF-2207G	IHF-2807G	
	室外ユニット	IHR-2207G	IHR-2807G	
電源		単相 100V、50/60Hz		
電源プラグ形状		Ⓜ		
冷房	定格能力	2.2kW (0.5~2.8kW)	2.8kW (0.5~3.5kW)	
	定格消費電力	490W (150~850W)	670W (150~1150W)	
	定格運転電流	5.8A	8.3A	
	運転音 (音響パワーレベル)	室内ユニット	61dB	62dB
		室外ユニット	59dB	61dB
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	15 m ² (9 畳)	19 m ² (12 畳)
木造南向き和室		10 m ² (6 畳)	13 m ² (8 畳)	
暖房	定格能力(標準)	2.5kW (0.6~3.7kW)	3.6kW (0.6~4.6kW)	
	定格標準消費電力	560W (120~1243W)	870W (120~1356W)	
	定格運転電流	6.6A	10.3A	
	運転音 (音響パワーレベル)	室内ユニット	60dB	61dB
		室外ユニット	59dB	60dB
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	11 m ² (7 畳)	16 m ² (10 畳)
木造南向き和室		9 m ² (6 畳)	13 m ² (8 畳)	
通年エネルギー消費効率 (JIS C 9612:2005)		5.8	5.8	
区分名		A	A	

外形寸法	室内ユニット	幅 770×奥行 230×高さ 290 mm	
	室外ユニット	幅 675(+57※1)×奥行 285×高さ 552 mm	
質量	室内ユニット	9.0kg	9.5kg
	室外ユニット	26.0kg	28.0kg
待機電力		5W	5W
電流ヒューズ	室内ユニット	T3.15AH 250V	
	室外ユニット	T30AH 250V	
温度ヒューズ	室内ユニット	102℃ 250V	

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※J-Moss(JIS C 0950:2021)の規定に基づき、対象となる 6 物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE)の含有について情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.irisohyama.co.jp/company/socialactivity/j_moss/

※1 バルブカバーを含んだ寸法です。

仕様 (IHF-4407G/5607G/6307G)

型番	室内ユニット	IHF-4007G	IHF-5607G	IHF-6307G	
	室外ユニット	IHR-4007G	IHR-5607G	IHR-6307G	
電源	単相 200V、50/60Hz				
電源プラグ形状	☹				
冷房	定格能力	4.0kW (0.8~4.9kW)	5.6kW (0.8~6.9kW)	6.3kW (0.8~6.9kW)	
	定格消費電力	1100W (180~1500W)	1570W (380~2520W)	1880W (380~2520W)	
	定格運転電流	5.6A	7.9A	9.4A	
	運転音 (音響 パワー レベル)	室内ユニット	63dB	63dB	63dB
		室外ユニット	63dB	66dB	68dB
	面積 の 目安	鉄筋アパート 南向き洋室	28 m ² (17 畳)	39 m ² (23 畳)	43 m ² (26 畳)
		木造南向き和室	18 m ² (11 畳)	25 m ² (15 畳)	29 m ² (17 畳)
暖房	定格能力(標準)	5.0kW (0.9~6.6kW)	6.7kW (2.6~9.1kW)	7.1kW (2.6~9.1kW)	
	定格標準消費電力	1320W (200~2260W)	1950W (550~3028W)	2050W (550~3028W)	
	定格運転電流	6.7A	9.8A	10.3A	
	運転音 (音響 パワー レベル)	室内ユニット	64dB	64dB	64dB
		室外ユニット	65dB	68dB	69dB
	面積 の 目安	鉄筋アパート 南向き洋室	23 m ² (14 畳)	30 m ² (18 畳)	32 m ² (20 畳)
		木造南向き和室	18 m ² (11 畳)	24 m ² (15 畳)	26 m ² (16 畳)
通年エネルギー消費効率 (JIS C 9612:2005)	4.9	5.0	5.0		
区分名	C	F	F		

外形寸法	室内ユニット	幅 770×奥行 230×高さ 290 mm		
	室外ユニット	幅 745(+57※1)×奥行 300×高さ 555 mm	幅 889(+69※1)×奥行 340×高さ 660 mm	
質量	室内ユニット	10.0kg	10.5kg	
	室外ユニット	30.5kg	45.0kg	
待機電力		5W	6W	6W
電流ヒューズ	室内ユニット	T3.15AH 250V		
	室外ユニット	T15AH 250V	T25AH 250V T3.15AH 250V	
温度ヒューズ	室内ユニット	102℃ 250V		

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※J-Moss(JIS C 0950:2021)の規定に基づき、対象となる6物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE)の含有について情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.irisohyama.co.jp/company/socialactivity/j_moss/

※1 バルブカバーを含んだ寸法です。

仕様 (IKF-224G/284G)

型番	室内ユニット	IKF-224G	IKF-284G	
	室外ユニット	IKR-224G	IKR-284G	
電源		単相 100V、50/60Hz		
電源プラグ形状		Ⓜ		
冷房	定格能力	2.2kW (0.5~2.8kW)	2.8kW (0.5~3.5kW)	
	定格消費電力	490W (150~850W)	670W (150~1150W)	
	定格運転電流	5.8A	8.3A	
	運転音 (音響パワーレベル)	室内ユニット	61dB	62dB
		室外ユニット	59dB	61dB
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	15 m ² (9 畳)	19 m ² (12 畳)
木造南向き和室		10 m ² (6 畳)	13 m ² (8 畳)	
暖房	定格能力(標準)	2.5kW (0.6~3.7kW)	3.6kW (0.6~4.6kW)	
	定格標準消費電力	560W (120~1243W)	870W (120~1356W)	
	定格運転電流	6.6A	10.3A	
	運転音 (音響パワーレベル)	室内ユニット	60dB	61dB
		室外ユニット	59dB	60dB
	面積の目安	鉄筋アパート 南向き洋室	11 m ² (7 畳)	16 m ² (10 畳)
木造南向き和室		9 m ² (6 畳)	13 m ² (8 畳)	
通年エネルギー消費効率 (JIS C 9612:2005)		5.8	5.8	
区分名		A	A	

外形寸法	室内ユニット	幅 770×奥行 230×高さ 290 mm	
	室外ユニット	幅 675(+57※1)×奥行 285×高さ 552 mm	
質量	室内ユニット	9.0kg	9.5kg
	室外ユニット	26.0kg	28.0kg
待機電力		5W	5W
電流ヒューズ	室内ユニット	T3.15AH 250V	
	室外ユニット	T30AH 250V	
温度ヒューズ	室内ユニット	102℃ 250V	

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

※J-Moss(JIS C 0950:2021)の規定に基づき、対象となる6物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB・PBDE)の含有について情報を公開しています。詳しくはホームページをご覧ください。

https://www.irisohyama.co.jp/company/socialactivity/j_moss/

※1 バルブカバーを含んだ寸法です。

保証とアフターサービス

－保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

－保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

－保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

－補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、9年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

－アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール](#)にお問い合わせください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:[0800-919-0770](tel:0800-919-0770)(通話料無料)

平日・土日祝日 9:00~17:00 (年末年始・夏季休業期間・会社都合による休日を除く)

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>